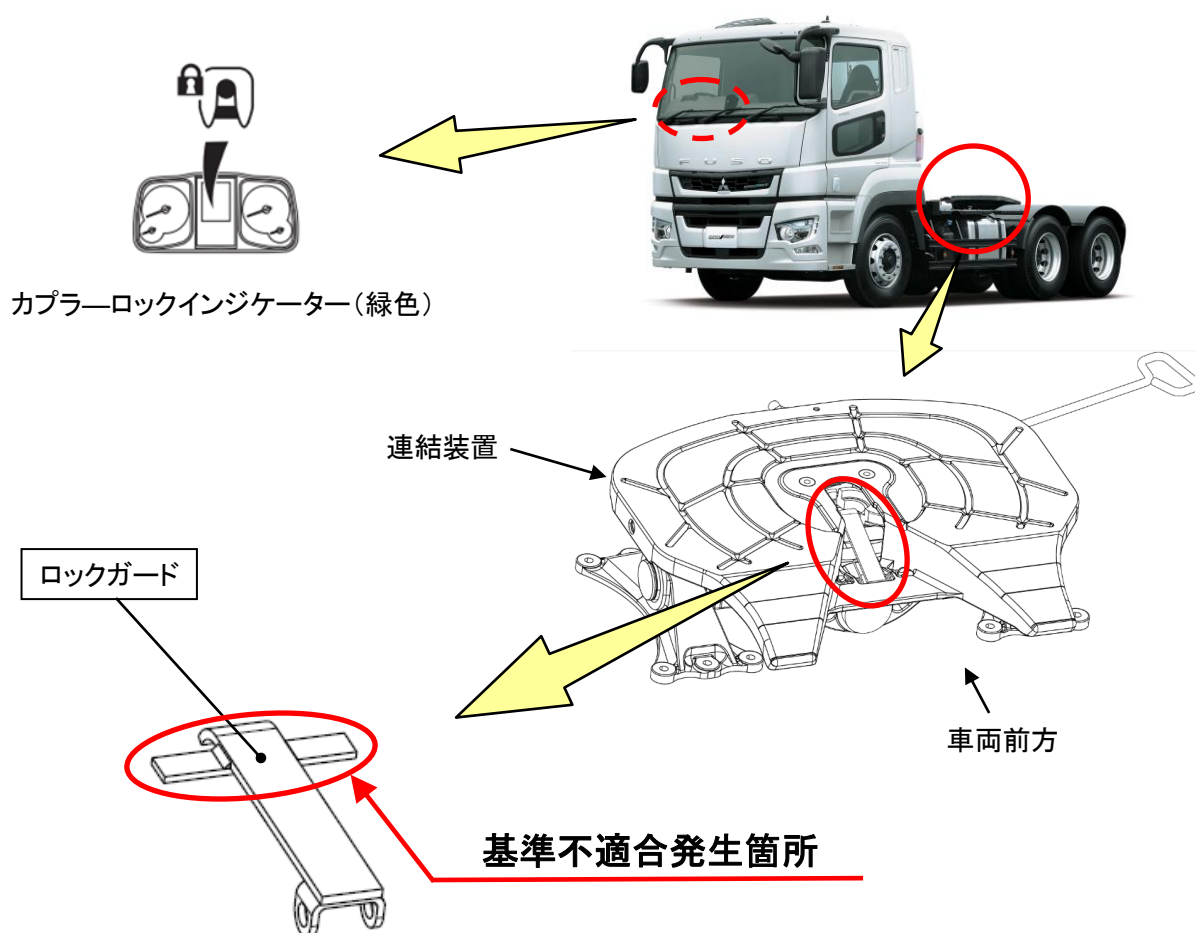
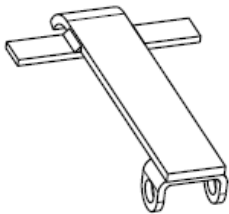


改善箇所説明図



改善前	改善後
	

大型トラクタの連結装置において、誤連結防止部品（ロックガード）の形状が不適切なため、トラクタとトレーラの高さがあっていない状態で連結操作をおこなうと、ロックガードが正しく作動せず誤連結状態であっても多重表示モニターに正常連結状態を示すカプラーロックインジケータ（緑色）が表示されるものがある。そのため、走行中にトレーラが分離するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、ロックガードを対策品に交換すると共に、ロックガードの位置を調整する。なお、対策品に交換するまでの間、使用者へ連結操作時にトラクタとトレーラの高さを合わせること 及び完了後に連結状態を目視確認することを周知する。

注：  は、交換と位置調整を実施する部品を示す。

識別：作業完了車には、連結装置左後方の銘板に白色ペイントを塗布する。